

測定結果一覧（高岡市）

測定対象・測定場所			測定項目	単位	測 定 日				基準等	
					試験焼却実施前 （12月5日実施）	焼却中 第1回目	焼却中 第2回目	焼却数日後		埋立1週間後
焼 却	一般可燃ごみ		放射能濃度	ベクレル／kg	セシウム134 不検出(<5) セシウム137 不検出(<5)	—	—	—	—	—
	環境クリーン工場敷地境界(4方位)		空間放射線量率	マイクロシーベルト／h	0.07～0.10	測定予定	測定予定	測定予定	—	バックグラウンド空間線量率の3倍を超えないこと
	環境クリーン工場内部(5地点)	①	空間放射線量率	マイクロシーベルト／h	0.06	測定予定	測定予定	測定予定	—	バックグラウンド空間線量率の3倍を超えないこと
		②	空間放射線量率	マイクロシーベルト／h	0.09	測定予定	測定予定	測定予定	—	
		③	空間放射線量率	マイクロシーベルト／h	0.07	測定予定	測定予定	測定予定	—	
		④	空間放射線量率	マイクロシーベルト／h	0.07	測定予定	測定予定	測定予定	—	
		⑤	空間放射線量率	マイクロシーベルト／h	0.10	測定予定	測定予定	測定予定	—	
	環境クリーン工場周辺(4地点)	西海老坂地内	空間放射線量率	マイクロシーベルト／h	0.10	測定予定	測定予定	測定予定	—	バックグラウンド空間線量率の3倍を超えないこと
			放射能濃度	ベクレル／kg	セシウム134 不検出(<5) セシウム137 不検出(<5)	—	—	測定予定	—	焼却前後の変化を確認
		二上地内	空間放射線量率	マイクロシーベルト／h	0.08～0.09	測定予定	測定予定	測定予定	—	バックグラウンド空間線量率の3倍を超えないこと
			放射能濃度	ベクレル／kg	セシウム134 不検出(<5) セシウム137 不検出(<5)	—	—	測定予定	—	焼却前後の変化を確認
		横田本町地内	空間放射線量率	マイクロシーベルト／h	0.09～0.10	測定予定	測定予定	測定予定	—	バックグラウンド空間線量率の3倍を超えないこと
			放射能濃度	ベクレル／kg	セシウム134 不検出(<5) セシウム137 不検出(<5)	—	—	測定予定	—	焼却前後の変化を確認
		佐加野地内	空間放射線量率	マイクロシーベルト／h	0.08～0.09	測定予定	測定予定	測定予定	—	バックグラウンド空間線量率の3倍を超えないこと
			放射能濃度	ベクレル／kg	不検出(<5) 不検出(<5)	—	—	測定予定	—	焼却前後の変化を確認
	焼却時の排ガス		放射能濃度	ベクレル/m3N	セシウム134 不検出(<0.2) セシウム137 不検出(<0.2)	測定予定	測定予定	測定予定	—	放射性セシウム134の濃度/20 + 放射性セシウム137の濃度/30 ≤ 1 ※同一人物が0歳児から70歳になるまでの間、当該濃度の放射性物質を含む空気を摂取したとしても、受ける放射線量が一般公衆の許容値(年間1ミリシーベルト以下となる濃度
	焼却灰 主灰	放射能濃度	ベクレル／kg	セシウム134 不検出(<5) セシウム137 不検出(<5)	測定予定	測定予定	測定予定	—		
		ダイオキシン類濃度	ng-TEQ/g	0.0052 (平成23年度測定データ)	測定予定	測定予定	測定予定	—	3ng-TEQ/g ※TEQ:最も毒性の強いダイオキシン量に換算した値	
	飛灰(造粒灰)	放射能濃度	ベクレル／kg	セシウム134 不検出(<5) セシウム137 6	測定予定	測定予定	測定予定	—		
		ダイオキシン類濃度	ng-TEQ/g	0.60 (平成23年度測定データ)	測定予定	測定予定	測定予定	—	3ng-TEQ/g ※TEQ:最も毒性の強いダイオキシン量に換算した値	
	混合灰(主灰、造粒灰を混合し、埋立時の状態にしたもの)		放射能濃度	ベクレル／kg	セシウム134 不検出(<5) セシウム137 不検出(<5)	測定予定	測定予定	測定予定	—	100ベクレル/kg を超えないこと
埋 立	敷地境界(4方位)		空間放射線量率	マイクロシーベルト／h	0.09～0.11	—	—	—	測定予定	バックグラウンド空間線量率の3倍を超えないこと
	不燃焼物処理場(D地区 1地点)		空間放射線量率	マイクロシーベルト／h	0.10	—	—	—	測定予定	バックグラウンド空間線量率の3倍を超えないこと
	不燃焼物処理場周辺(2地点)	国吉地内	空間放射線量率	マイクロシーベルト／h	0.07～0.08	—	—	—	測定予定	バックグラウンド空間線量率の3倍を超えないこと
			放射能濃度	ベクレル／kg	セシウム134 不検出(<5) セシウム137 不検出(<5)	—	—	—	測定予定	埋立前後の変化を確認
		西広谷地内	空間放射線量率	マイクロシーベルト／h	0.08～0.09	—	—	—	測定予定	バックグラウンド空間線量率の3倍を超えないこと
			放射能濃度	ベクレル／kg	セシウム134 不検出(<5) セシウム137 不検出(<5)	—	—	—	測定予定	埋立前後の変化を確認
	放流水		放射能濃度	ベクレル／ℓ	セシウム134 不検出(<1) セシウム137 不検出(<1)	—	—	—	測定予定	放射性セシウム134の濃度/60 + 放射性セシウム137の濃度/90 ≤ 1 ※同一人物が0歳児から70歳になるまでの間、当該濃度の放射性物質を含む水を摂取したとしても、受ける放射線量が一般公衆の許容値(年間1ミリシーベルト以下となる濃度
	用水(農業利用)		放射能濃度	ベクレル／ℓ	セシウム134 不検出(<1) セシウム137 不検出(<1)	—	—	—	測定予定	
	地下水(井戸水)	江道地内	放射能濃度	ベクレル／ℓ	セシウム134 不検出(<1) セシウム137 不検出(<1)	—	—	—	測定予定	10ベクレル／ℓ
		境地内	放射能濃度	ベクレル／ℓ	セシウム134 不検出(<1) セシウム137 不検出(<1)	—	—	—	測定予定	
バックグラウンド	戸出町三丁目地内		空間放射線量率	マイクロシーベルト／h	0.11	測定予定	測定予定	測定予定	測定予定	—

放射能濃度の測定

測定方法
使用測定器

空間放射線量率の測定

測定方法
測定値
使用測定器

平成23年12月 環境省作成の廃棄物関係ガイドライン（第5部 放射能濃度測定ガイドライン）による。
ゲルマニウム半導体検出器（キャンベラ社製 型式GC2520）
平成23年12月 環境省作成の廃棄物関係ガイドライン（第5部 放射能濃度測定ガイドライン）による。
地上高さ1mで、指示値の安定を確保した後、5回測定した平均値（施設敷地境界、施設周辺については、1地点内に複数の測定箇所があるため、最小値と最大値を範囲で表示）
NaI（TI）シンチレーション式サーベイメータ検出器（日立アロカメディカル機製 型式TCS-172B）